

2024年5月20日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

## データ活用の教育サービス「デタカツ」を提供開始

カードゲームでデータ活用のリテラシーを高め、ビジネス拡大や収益性の向上につなげる

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:新宮 達史、本社:東京都港区、略称:CTC)は、データマネジメントの基礎知識やデータ活用を習得する教育サービス「デタカツ」を提供します。カードゲームを通じて、IT システムや業務の課題に対してデータ活用の効果を考えるもので、価格は1名5万円(税抜)から、DX やビジネス変革に取り組む企業を中心に展開します。

昨今、企業がDXに取り組む中、AI やデータサイエンスなどの知見を企画立案や経営の意思決定に活かすデータドリブン経営に注目が集まっています。効果的にデータを活用するためにデータの収集、品質の向上、統合、管理などのデータマネジメントの水準を組織横断で高めていく取り組みが必要になっています。

デタカツ<sup>※1</sup>は、カードゲームとグループワーク形式でデータマネジメントに関する基礎知識やデータの活用方法を実践的に学ぶことができる教育サービスです。

カードゲームは、データマネジメントにおける課題と対策が記載されたカードを選択しながら、「経営層」「情報システム部門」「事業部門」のロールプレイを行い、バランスよくデータマネジメントの水準を向上させていくものです。ゲームの過程で、少人数のチームで話し合いながら課題の把握、対策、収益の検証、効果などを疑似体験していくことで、自部署や組織横断でのデータ活用のノウハウを学んでいきます。

講義形式でデータマネジメントの基礎知識や重要性を学んでからカードゲームに臨み、ゲーム後に、グループワークで自社のデータマネジメントの課題や解決方法について議論することで、データマネジメントの習熟度を評価します。

CTC は、データマネジメントシステムの提案活動の中で、より効果的なシステムの導入や定着化を目的として、デタカツの企画やカードの制作を行いました。実際の課題に即した題材にするため、一般社団法人金融データ活用推進協会(FDUA)の協力を受けてカードの記載内容を検討しました。

今後は、FDUA に参画している金融機関にもデタカツを体験してもらい、コンテンツの拡充を進めながら、デタカツを通してお客様のデータ活用に貢献していきます。

<デタカツ サービス紹介サイト>

URL:<https://www.financial.ctc-g.co.jp/solutions/15>

< デタカツ カードの一例 >

生成AIにおける倫理的問題について  
考慮できていない

Cost 2 経営 - 情シス - 事業

**課題**  
生成AIを活用したサービスを提供しているが、AIが倫理的問題(公平性、透明性、説明性)に触れるメッセージを生成したことでお客様からの信頼を損ねた。

**対策**  
AIシステムが個人のプライバシーを侵害したり、偏見のある結果を出力する可能性があります。AIの倫理についてポリシー・ガイドラインを策定し、正しく運用されている状態を目指しましょう。

デタカツ  
FDU CTC

データマネジメントのレベルアップ

収集 品質 統合  
分析 1 管理 1 組織

課題・対策カード 例

ノーコード開発による  
データ活用民主化

PROFIT 4

**目的**  
アプリ開発に対して難しいイメージを持っていませんか？コード開発のスキルを必要とせず、業務活用なレベルのアプリを開発できるノーコード開発ツールを利用することで、ツールが存在しないことで諦めていた業務を実現するアプリを開発できます。ノーコード開発ツールを活用し、業務効率を更に高めていきましょう。一方でノーコード開発ツールで実現できない機能をコード開発で補う開発ツール(ローコード開発)もあります。

デタカツ  
FDU CTC

データ活用条件

2 収集 2 品質 2 統合  
2 分析 1 管理 2 組織

データ活用カード 例

- ※1 本カードゲームでは、「データ収集」「データ品質」「データ統合」「データ分析」「データ管理」「組織・人材育成」の項目から構成されます。
- ※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上  
 < 報道機関からのお問い合わせ先 >  
 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社  
 広報部  
 E-mail: [press@ctc-g.co.jp](mailto:press@ctc-g.co.jp)